

第3学年	数学 科	使用教材	教科書（「未来へひろがる数学3」啓林館） 問題集（「わかる数学3」学宝社） 問題集（「3年間の総整理問題集」正進社）
------	------	------	--

<学習の目標>

- ・数の平方根、多項式と2次方程式、図形の相似、円周角と中心角の関係、三平方の定理、関数 $y = ax^2$ 、標本調査などについての基礎的な概念や原理・法則を理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、表現・処理をしたりする技能を身に付けるようにする。
- ・数の性質や計算について考え文字を用いて数量の関係や法則を考える力、図形の性質や計量について論理的に考え表現する力、関数関係の特徴を表・式・グラフに関連付けて考える力、母集団と標本の関係に着目し考える力を養う。
- ・数学のよさを実感し、生活に活かそうとする態度、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとする態度を養う。

授業のポイント	・積極的に発表し、先生や友だちの話をよく聞く。 ・自分の考えや解き方を友だちと交流する。 ・わからないときは先生に質問する。
家庭学習について	・習った問題をその日のうちに問題集で練習する。 ・復習に重点をおき、できるだけ毎日学習する。 ・問題集や練習プリントを使って、計算問題は繰り返し練習する。
テストについて	・定期テスト、実力テスト、小テスト

評価の観点	判断基準について
基礎的な概念・原理・法則を理解し、数学的に表現・処理する技能を身につけている。	授業中の様子・提出物
数量・図形などの関係を的確にとらえ、論理的に考察することができ、数学的に表現する力を身につけている。	定期テスト・小テスト
主体的に粘り強く学習に取り組み、数学を生活や学習に生かそうとしている。	定期テスト・小テスト

<2学期>

月	学習内容	付けさせたい力	課題
9	第3章 2次方程式 2) 2次方程式の利用	・具体的な問題を、2次方程式を利用して解決するときの考え方や手順を理解する。 ・様々な問題を、2次方程式を利用して解決することができる。	教科書 プリント 問題集
10	第4章 関数 $y = x^2$ 1) 関数とグラフ 2) 関数 $y = x^2$ の値の変化 3) いろいろな事象と関数	・関数 $y = ax^2$の意味を理解し、その関係を $y = ax^2$の式に表すことができる。 ・関数 $y = ax^2$のグラフの特徴を理解する。 ・関数 $y = ax^2$の値の変化の特徴を理解し、変域を求める、また変化の割合を求めることができる。	
11	第5章 図形と相似 1) 図形と相似 2) 平行線と線分の比 3) 相似な図形の計量 4) 相似の利用	・具体的な事象において変化の割合の意味を考えられる。 ・身の回りの問題を、関数を利用して解決することができる。 ・図形の相似の意味と相似な図形の性質を理解する。 ・三角形の相似条件を理解し、利用して図形の証明ができる。 ・三角形と比の定理を理解し、それを利用して線分の長さを求めることができる。	
12	第6章 円の性質 1) 円周角と中心角 2) 円の性質の利用	・平面図形や立体の相似比と、面積の比・体積の比の関係を理解し、面積や体積を求めることができる。 ・円周角の定理を理解して角の大きさを求めることができる。	

<荒牧中学校 研究テーマ>

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成

～言語活動の先にある協同的探究を目指して～

既習事項を使って説明する機会を多くもうけ、意見を交流し思考力を深める。